

令和6年度 県立米沢興譲館高等学校 探究活動成果発表会 基本要項

探究課・SSH事務局

- 1 趣 旨 米沢興譲館版3DOCに基づき優れた探究的な学びを行ってきたグループがその成果を発表し、全校で共有する。
- 2 目 的 (1) 優れた探究的な学びのロールモデルを全校で共有する。  
(2) 全国SSH生徒研究発表会出場グループの選出に資する。
- 3 期 日 令和6年5月20日(月) 8:45～15:35  
昼食休憩を挟んで6時間を予定、発表会終了後生徒は放課
- 4 場 所 県立米沢興譲館高等学校 記念講堂
- 5 内 容 令和5年度2月の校内探究活動発表会(当時2年生;新3年生)にて審査員より選出された【科学研究領域】8グループと【プロジェクト型領域】5グループが、パワーポイント等を用いて口頭発表を行う。発表順番は抽選にて決定する。

6 日 程

8:35	【生徒】講堂集合、出欠確認、諸連絡	
8:55	開会式(20分)	
9:15	前半の部(64分+バッファ6分) [4グループ×(発表10分+質疑応答4分+講評2分)]	
10:25	休憩(15分)	
10:40	後半の部(64分+バッファ6分) [4グループ×(発表10分+質疑応答4分+講評2分)]	
11:50	昼食休憩(55分)	審査集計
12:45	プロジェクト型発表の部(80分+バッファ5分) [5グループ×(発表10分+質疑応答4分+講評2分)]	
14:10	投票、休憩(15分)	審査集計
14:25	対外探究活動報告(トビタテ、ナイロン校、姉妹市町村交流)+閉会式準備(計30分)	
14:55	閉会式(30分) 講評【自然科学領域】【人文科学領域】【プロジェクト型領域】各1名。審査委員長より結果発表とご講評。【科学研究領域】最優秀・優秀・優良賞および【プロジェクト型領域】最優秀賞は校長より表彰。	
15:25	アンケート記入・片付け(15分)	
15:40	解散	

7 審査 上記5について、外部有識者による厳正な審査の上、【科学研究領域】8グループより最優秀賞、優秀賞、優良賞それぞれ1グループずつ、【プロジェクト型領域】5グループより最優秀賞を選出する。また、自然科学系研究の最上位グループより優先的に全国SSH生徒研究発表会（8月8日～10日）への出場資格（1チーム）を得る。

発表班13グループのうち最優秀・優秀・優良賞以外の班から鷹山賞（先生・一般賞）、御前橋賞（生徒賞）を1グループずつ選出する。

※上記の表彰班数は原則として、審査結果を考慮し増減する場合もある。

8 指導助言 山形大学 神戸 士郎 様 小池 邦博 様  
柳田 裕隆 様 神保 雄次 様  
右田 聖 様  
山本 陽史 様 門馬 甲兒 様  
ものづくり振興協議会 高橋 洋 様  
米沢市役所 鈴木 由人 様  
県教育局高校教育課 瀧本 悠子 様

9 対象 全校生徒（授業日；授業6h分）  
（1年…FS、2年…SSR、3年理数探究科…SSI、  
3年国際探究科・普通科…総探）

10 案内 本校保護者等，県内及び隣県のSSH指定校，置賜地区高等学校，置賜地区中学校，置賜教育事務所，市町村教育委員会，県内理数科・探究科設置校

※ 発表の様子は撮影、動画配信用に編集し、オンデマンド配信する

## 11 発表順

順	領域	研究タイトル
1	科学研究	温泉を用いた温度差発電
2	科学研究	山形県置賜地方におけるモツゴ ( <i>Pseudorasbora parva</i> ) とシナイモツゴ ( <i>Pseudorasbora pumila</i> ) の生息域調査と保全
3	科学研究	GOD of the WIND! 風を使った未来のクリーンエネルギー サボニウス
4	科学研究	各スポーツにおけるスタッツを用いたデータ分析
～ 休 憩 ～		
5	科学研究	バクテリアによるコンクリートの自己修復機能の比較検討
6	科学研究	幼児が口に入れても安全な消しゴム作り
7	科学研究	英単語学習改革～学習法は子どもたちから学べ～
8	科学研究	カルタモン、サフラワーイエローを用いたベニバナ型太陽電池の最適条件の探索
～ 昼 食 休 憩 ～		
9	プロジェクト	興譲館における批判的思考力の測定尺度の作成
10	プロジェクト	米沢をシャキッと！ 広げよう雪菜プロジェクト
11	プロジェクト	やさしい日本語でハートフルな多文化共生社会を目指して
12	プロジェクト	Okitama Gender Innovation ～For All Generations～
13	プロジェクト	BENI×SMILE 紅花プロジェクト